



北陸地方整備局、新潟県、富山県、石川県、新潟市

2020年 春号

Vol. 49

あっと

えいぜん通信@北陸



「謙信公武道館（新潟県立武道館）」

- 投稿者：新潟県土木部都市局営繕課
- 撮影年月：令和2年1月
- 撮影場所：新潟県上越市戸野目古新田375
- 施工者：鹿島・高館特定建設工事共同企業体
- コメント：謙信公武道館の正面入口に掲げている
大看板は、米澤藩主上杉家第17代御当主
による書を用いて制作

Contents

事業紹介

高岡公共職業安定所（ハローワーク高岡）新築庁舎の整備	【営繕部 整備課】	2
謙信公武道館（新潟県立武道館）整備事業	【新潟県 土木部都市局 営繕課】	3
富山県立大学中央棟の整備	【富山県 土木部 営繕課】	4
新潟市万代保育園・東地域保健福祉センターの新庁舎の整備	【新潟市 建築部 公共建築第1課】	5

トピックス

新任幹部職員の紹介	【北陸地方整備局、石川県、新潟市】	6
新人職員の紹介	【北陸地方整備局、石川県】	8

北陸地方整備局からの情報発信

週休2日促進工事(発注者指定方式)に取り組んだ受注者との意見交換について	【北陸地方整備局営繕部】	10
営繕工事の施工に携わっていただいた技術者の地位向上に向けた取り組みの紹介	【北陸地方整備局営繕部】	11

情報ホットライン

公共建築に関する情報発信	【北陸地方整備局営繕部】	12
--------------	--------------	----

高岡公共職業安定所(ハローワーク高岡) 新築庁舎の整備

(営繕部 整備課)

1 庁舎の概要

旧高岡公共職業安定所は昭和43年に完成後50年が経過し老朽化が著しいことに加えて、耐震性能が不足していたことにより、現地建て替えを行ったものです。

新庁舎は『高岡市景観計画』を踏まえ、環境や町並みの景観との調和を図り、整備を行いました。

2 整備にあたっての主な事項

- (1) 河川・豪雨災害、雪害に配慮
 - ・河川の氾濫による越流対策として設備室を3階に設置
 - ・玄関は主風向を避け、積雪時にアプローチしやすい配置
 - ・建物周囲に堆雪エリアを確保し、落雪事故防止に配慮
- (2) 長寿命化と熱負荷低減に配慮
 - ・設備関係室は将来のフレキシビリティを考慮し、配置
 - ・居室の配置計画より日射負荷を軽減
 - ・ペアガラスの採用による熱負荷削減
- (3) 自然エネルギー・自然素材を活用
 - ・自然採光、自然換気等の自然エネルギーの活用による環境負荷低減
 - ・風除室の腰壁や階段室の手すりなどを木質化
- (4) 施設規模・機能性・経済性を考慮した環境負荷低減
 - ・点滅の細分化、明るさセンサー、人感センサー等による環境負荷低減
 - ・LED照明の採用

3 働き方改革の主な取り組み事項

- (1) 週休2日の推進

北陸地方整備局の営繕工事で初となる発注者指定方式による週休2日促進工事を実施
- (2) 書類の簡素化
- (3) 関係者間調整の円滑化としてASPの活用

4 担い手確保の取り組み事項

- (1) 建築を学ぶ高校生と意見交換会

高岡工芸高校の建築科2年生へ建築の仕事について紹介し、意見交換を実施。
- (2) 若手建築技術者の座談会

営繕部と受注者の若手建築技術者を対象として建設業の魅力、働き方改革、将来の建設業に望むことなどに意見交換を実施。



施設外観



1階事務室



週休2日の意見交換



高岡工芸高校との意見交換



若手建築技術者の座談会

■施設概要■

○所在地	富山県高岡市向野町3-43-4
○構造・規模	庁舎 1,637㎡ (RC造 3階建て) 車庫 17㎡ (W造 平屋建て) 自転車置場 15㎡ (W造 平屋建て)
○工期	2018年8月～2019年12月
○受注者	建築 (株) 植木組 電気設備 増山電業 (株) 機械設備 菱機工業 (株) エレベーター設備 三菱電機 (株)
○設計・監理	設計 (株) 徳岡設計 工事監理 (株) ビートープ

謙信公武道館(新潟県立武道館)整備事業

(新潟県 土木部都市局 営繕課)

1 事業の概要

謙信公武道館（新潟県立武道館）は、戦国武将上杉謙信公ゆかりの地である新潟県上越市に立地し、大道場、小道場（畳敷）、小道場（板張）、弓道場、相撲場を有し、武道競技の全国レベルの国内競技会等の開催、年間を通じた武道の競技力向上、武道を通じた青少年の健全育成及び県民の健康保持増進を図る県立基幹スポーツ施設として約1年半の建設期間を経まして12月1日にオープンしました。



外 観

2 施設の概要

「次代を担う子供たちに夢のある環境整備」、
「安全・安心な武道環境と生涯スポーツ社会の実現」、
「スポーツを通じた地域の活性化」の観点から、新潟県の中核的・広域的な機能を果たす武道拠点施設としています。

<主な諸室>

大道場: 柔/剣道8面 客席1,020席+車いす54席
 小道場(畳敷): 柔道3面 客席206席+車いす2席
 小道場(板張): 剣道2面
 相撲場: 本土俵1面 客席200席+車いす2席
 弓道場(近的): 12人立 客席92席+車いす2席
 弓道場(遠的): 6人立 客席30席(屋外席)
 その他: トレーニングルーム、会議室等



大道場

3 整備にあたって工夫していること

1) 地元産材の利用

大道場や小道場内部の壁面には県産杉材、建物正面の屋根や弓道場底には県産の安田瓦を積極的に採用し、地域貢献とともに県民に親しまれる施設としています。

2) 構造計画

本施設は、用途上、多数の大空間が必要な施設です。諸室の中でも大道場は張間方向に約45mの大空間が必要で、さらに屋根に最大積雪量2.5mの雪を堆雪できるようトラスせい3.5mの平行弦トラスを採用し、積雪時においても屋根面に過大なたわみが生じないようにしています。



左) 安田瓦の屋根
 右上) 弓道場(近的)
 右下) 小道場(畳敷)



■施設概要■

○名 称	謙信公武道館(新潟県立武道館)
○所 在 地	新潟県上越市戸野目古新田375
○構造・規模	鉄骨鉄筋コンクリート造 一部、鉄骨造 地上2階建 延べ面積 13,035.99 m ²
○工 期	2018年4月～2019年9月
(PFI事業期間)	2017年1月～2034年3月)
○設計・監理	(株)松田平田設計
○施 工 者	鹿島・高館 特定建設工事共同企業体
(PFI事業者)	(株)PFI新潟県立武道館サービス

富山県立大学中央棟の整備

(富山県 土木部 営繕課)

1 施設概要

富山県立大学は、平成2年に日本海側初の工学系公立大学として開学以来、絶えず教育研究環境の充実・高度化に努め、企業との共同研究など産学官連携にも積極的に取り組み「地域の知の拠点」として着実に発展してきました。

平成27年4月の公立大学法人化を契機に、「地方創生の一翼を担い、地域に貢献する大学」として、さらなる発展・飛躍を目指し、入学定員の増員や学科の新設・拡充、看護学部の新設などの新たな取り組みも進められおり、県ではそうした取組みを全面的に支援し、中央棟を新築することとなりました。

2 設計コンセプト

- ① 周辺景観と調和し、地域のランドマークとなるシンボリックな外観デザインとする
- ② 既存施設と機能的な連携を図りつつ、学生等の施設利用者の利便性・快適性を高めるとともに、高層階からの眺望を活かした新校舎のゾーニングや共用空間等に配慮する
- ③ 現環境工学科棟の解体跡地も含めた地域に開かれた潤いのある周辺環境を考慮した設計とする



■施設概要■

- 名称：富山県立大学中央棟
- 所在地：富山県射水市黒河
- 構造：RC造（免震構造）、SRC造
地上9階 地下1階
- 延床面積：22,210㎡
- 工期：平成29年12月～令和2年2月
- 設計・監理：三四五・福見設計企業体
- 施工者：建築：佐藤工業・塩谷・射水JV



3 整備内容

Ⅰ 外観デザイン

高層部はボリュームを分節化したコンパクトで軽量の構成とし、大きな「壁」とならない開かれた大学を表現しており、さらにコの字型にすることで、東側の既存低層キャンパスに対する圧迫感を軽減し、適度に分節化することで既存校舎とスケールを合わせキャンパス全体の調和を図っています。

Ⅱ 共用空間等

5層吹抜けの「アカデミックモール」には多様な研究や個性が集い、学生や研究者は、吹抜けをめぐる廻廊や中庭（屋上テラス）を介してお互いの活動の様子を見て、回遊しながら研究室を超えて交流を育みます。

Ⅲ グランドデザイン

～4つの軸を骨格とした「知の連関体」～

- ① 本部棟から太閤池への「キャンパススパイン」は学生と教員の交流空間
- ② 図書館から大講義室への「アカデミックモール」は学習・研究の交流空間
- ③ 地域に開かれた軸線をキャンパス内部に貫通させる「キャンパスプロムナード」
- ④ 大谷講堂から学生会館、食堂、体育館をつなぐ「創設のプロムナード」

4 おわりに

この新たなキャンパスの完成が、県民や地域社会からの期待に応える魅力的な大学として発展することを祈念しています。

事業紹介

新潟市立万代保育園・東地域保健福祉センター の新庁舎の整備

(新潟市 建築部 公共建築第1課)

1 整備の経緯

万代保育園と東地域保健福祉センターは、公立保育園の統合による保育環境の改善と、老朽化した旧保健福祉センターの機能維持を目的として、旧小学校跡地に建設しました。

2 整備内容

保育園機能は1、2階に配置し、事務室、保育室、遊戯室、給食室、図書コーナー等を整備しています。保健福祉センター機能は3、4階に配置し、事務室、栄養指導室、問診・計測室、機能訓練室を整備しています。



建物外観

■施設概要■

- 名称 新潟市立万代保育園
東地域保健福祉センター
- 所在地 新潟市中央区東万代町9番52号
- 構造・規模 鉄筋コンクリート造
地上4階建
延べ面積 2,792㎡
- 工期 2018年12月～2020年2月
- 設計・監理 太陽設計(株)
- 施工者 (建築) 加賀田・丸運・新潟藤田 特定共同企業体
(電気) 星野・友和 特定共同企業体
(空調) 研冷・大宗 特定共同企業体
(衛生) 丸高工業 株式会社
(ガス) 北陸瓦斯 株式会社

3 考慮した内容

公共施設の「総量削減」を図るため、保育園と保健福祉センターの複合化を行っていますが、1階・2階に保育園機能、3階・4階に保健福祉センター機能を集約し、アプローチを明確に分離することで、両施設が独立した管理・運営が行える計画としています。



保育園内部（遊戯室）



保健福祉センター 玄関



保健福祉センター 研修室

新任幹部職員の紹介

(北陸地方整備局)



営繕部長 平田 哲人

令和2年4月1日付けで北陸地方整備局営繕部長を拝命しました平田と申します。北陸地方での勤務は初めてですが、どうぞよろしくお願いいたします。

異動後早々、新型コロナへの対応のため、出勤もままならない状況ではありますが、豪雨をはじめとした自然災害が激甚化する昨今、官庁施設に求められる防災機能はますます重要になってきております。北陸地方整備局営繕部におきましては、引き続きこれらの災害に対応した施設整備を進めるとともに、できるだけ地域の安全、安心にも貢献できるよう、自治体の方々と情報交換を積極的に行いながら、進めて参りたいと考えています。

前職は国土交通本省の官庁営繕部 整備課 施設評価室という部署で、官庁営繕事業における、BIMを始めとした生産性向上、i-Constructionに係る取り組みの方針について検討しておりました。労働人口が減少していく中、さらに働き方改革も求められており、こちらも非常に重要なテーマです。建築分野は民間主体のため、歩調をある程度合わせながら進める必要があるため、土木分野と比べると取り組みはまだまだこれからですが、これらの取り組みについても積極的に取り組んでいきたいと考えています。



金沢営繕事務所 事務所長 外崎 康弘

令和2年4月1日付けで金沢営繕事務所長に就任いたしました。北陸勤務は初めてですが「城下町金沢」の新旧しつとりとした魅力を感じながら職務に励みたいと思っています。

金沢営繕事務所は、石川県及び富山県を管轄として、国家機関の建築物の施設整備と施設管理者への保全指導を行っています。建設現場における新型コロナウイルス感染予防対策の徹底とともに安全第一に工事を実施し、官庁施設の機能確保を着実に進めて参ります。また、保全指導等を通じて管内の施設管理者との情報交換を図りながら、地域の公共建築の発展に貢献し、地域に愛される事務所となるよう努めて参りますので、皆様のご指導、ご協力を賜いますよう、よろしくお願い申し上げます。

新任幹部職員を紹介

(石川県、新潟市)



石川県 土木部 営繕課担当課長

井上 浩治

令和2年4月1日付けで営繕課担当課長に就任いたしました。

公共施設にはストックの有効活用や長寿命化、財政負担の平準化など様々な課題がある状況のなかで、新幹線県内全線開業に向けて、陸・海・空の交流基盤を連携させながら、交流人口のさらなる拡大を図るための政策に積極的に取り組んでおります。

バリアフリーや省エネルギーにも配慮しながら、安全・安心で良好な施設の整備を着実に進めていきたいと考えております。今後とも皆様のご指導、ご協力をお願いいたします。



新潟市 建築部 公共建築第1課長

明間 寛治

令和2年4月1日付けで建築部公共建築第1課長に就任いたしました。

現在新潟市では、老朽化した公共施設の効率的な管理・利活用について、経営的な視点に基づいて集約化や統廃合などの見直しにより、総量削減に取り組んでおります。

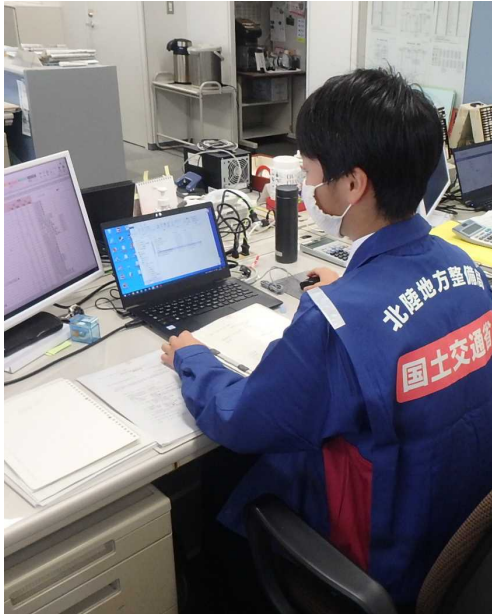
また、今般の新型コロナウイルスにより、建築業界のテレワークや電子化、業務継続計画などが課題となり、改めて地方公共団体の脆弱性を痛感しております。

本年5月には「まちなかの賑わい創出」を目的に、古町ルフルに建築部のホームタウンを移設し、まちなか再生に役立ちたいと考えておりますので、今後ともご支援ご協力をお願いいたします。

新 人 職 員 の 紹 介

(北陸地方整備局、石川県)

～北陸地方整備局～



営繕部計画課に配属になりました、坂東です。
現在、今年度の営繕事業の紹介資料の作成や、予算要求資料の作成補助などの業務を行っています。
まだ分からないことが多くありますが、周りの先輩職員の方が丁寧に教えてくださるので、少しずつ仕事に慣れることができています。
今はまだ仕事を覚えるので精一杯ですが、現在の仕事や建築に関する知識を身につけ、将来、様々な公共建築物に携わることができるように、仕事に励んで行きたいと思います。
よろしくお願いいたします。

(計画課 坂東)

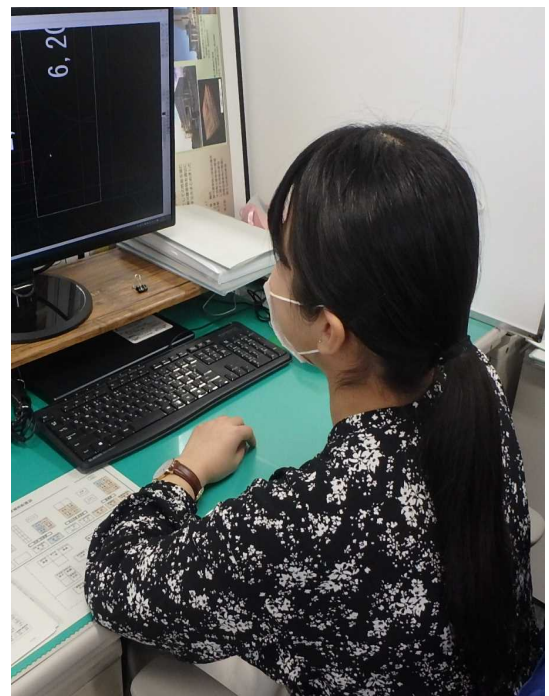
～北陸地方整備局～

営繕部整備課で建築設計を担当しており、現在は公告に向けた建築図面の細かい修正や積算数量の確認・修正業務を行っています。

様々な業務を行うことで、少しずつですが知識が身についているように日々感じます。しかし、まだ分からないことも多いので先輩職員の方に教えていただきながら、一日でも早く覚えられるように頑張っています。

これから、沢山の経験を通して知識を身に付け、先輩職員のような業務ができるように励んでいきたいです。

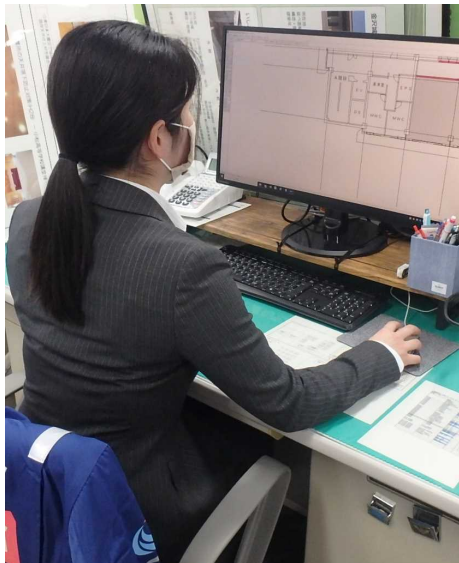
(整備課 浅野)



新 人 職 員 の 紹 介

(北陸地方整備局、石川県)

～北陸地方整備局～



入省してから一ヶ月、主に発注図の作図補助業務をしています。専門用語など今まで知らなかったことを先輩職員に教えてもらうことで、少しずつ知識が増えていき、建物に対する見方が変わってきています。また、現地調査に行った際、相手庁の方と工事内容だけではなく、地域の特色のことなども踏まえて詳細に打ち合わせをされていました。その時、改めて地域に大きな影響を与える仕事をしているのだと実感しました。多くのことを経験し、吸収して、建物だけでなく、地域の魅力を引き出せるような仕事をしたいです。

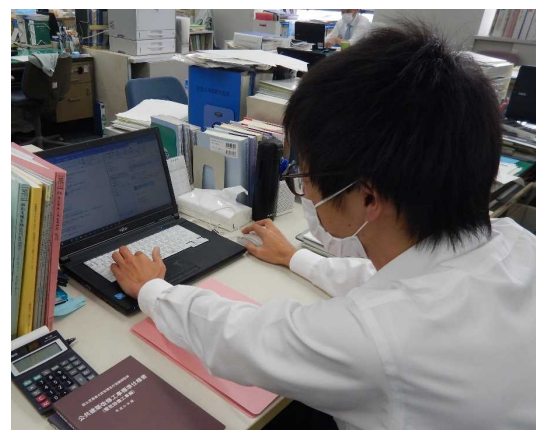
(整備課 花崎)

～石川県～

現在、私は県有施設の機械設備、給排水衛生設備等の改修に携わっています。実施設計から施工管理、完成検査を通して初めての業務ということもあり、聞きなれない用語など単純なことでつまづくことが多々ありますが、その度に周りの先輩方が丁寧に教えてくださり、とても助けられています。

施設の方々の要望に沿って設備の機能・予算・工期・法令等の検討を行っていくのですが、必要とされる知識は幅広く、大変に感じることもあります。しかし、日々の業務を経験していく中で着実に努力を重ね、ゆくゆくは自分なりのこだわりを業務に反映できる職員になろうと思います。

(営繕課 形浦)



週休2日促進工事(発注者指定方式)に取り組んだ受注者との意見交換について

(北陸地方整備局営繕部)

北陸地方整備局の営繕工事で初となる発注者指定方式による週休2日促進工事に取り組んだ受注者と苦勞した点や良かった点などについて幅広く意見交換を実施しました。

○意見交換の概要

- ・日時：令和2年1月15日（水） 13:30～15:20
- ・場所：高岡公共職業安定所新築工事 現場事務所
- ・参加者：株式会社植木組※1

営繕部及び金沢営繕事務所

※1 高岡職安外1件(18)建築その他工事 受注者



意見交換の様子

【今回の取組で良かったと思うこと】

- ・今回の工事に関しては発注者において適正な工期設定がなされていたと感じる。
- ・現場代理人を含め現場社員が週末に家族等との時間が作りやすかった。
- ・今回は敷地外に現場事務所を設置するなど工程上の工夫を行ったが、仮設も含めた発注者の想定する工程を早い段階で参考を示してもらえるとより助かる。
- ・今回の工事で週休2日を実施するにあたっては、下請けの職人の手配などで支障は生じなかった。



監理技術者

【今回の取組で苦勞した点、困った点】

- ・工期の終盤での施工となる外装や外構の工事は天候に左右されるため、土日が使えないと工程管理が難しいところもある。
 - ・複数の工事がある場合には全体ではなく、工事毎で週休2日の取り組みができるようにしてほしい。
- 具体には、週休2日の実施条件が全体で閉所であるため、全体工期に比べて極めて短い工期で乗り込むエレベーター工事などは、他工事の都合で土日閉所ができなくなった場合に週休2日達成が厳しくなり、別途、全体で現場閉所を実施せざるを得なかった。
- ・受注者希望方式は4週6休から達成度に応じて労務費が補正されるのに比べて、発注者指定方式は4週8休を完全に達成しないと労務費が減額となることは不公平だと感じる。



現場代理人



現場担当技術者

【若手技術者からの意見】

- ・これまでの現場と比べて同年代の友達との週末の予定が立てやすくなった。
- ・工事現場において、男女別となった空間が少ないなど、環境がまだ整っていないと感じます。
- ・建設業の働き方改革として週休2日の取組を促進していくことは歓迎します。

営繕工事の施工に携わっていただいた技術者の地位向上に向けた取り組みの紹介

(北陸地方整備局営繕部)

北陸地方整備局営繕部では、建設関連の技術者の地位向上に向けて完成工事の施工に携わっていただいた元請け・下請けすべての技術者・技能者のうち掲載の同意を得られた方々を整備局HP上で紹介することとしました。

さらに、成績が優良であった企業と技術者に対して、局長、営繕部長、金沢営繕事務所長から表彰を行っています。受賞者と表彰を受けた工事の施工に携わっていただいた技術者・技能者につきましても紹介しています。

現在は令和元年度に完成した工事のみの掲載ですが、今後、完成した工事について、順次掲載していく予定としております。

営繕部で整備を行った主な工事

北陸地方整備局で行った主な営繕工事の概要を掲載しています。

また、工事を無事に完成していただいたことに感謝の意を示すとともに、改正品確法の趣旨を踏まえて「建設業の担い手の中長期的な育成及び確保の促進」に資するため、工事を施工頂いた技術者・技能者のお名前を掲載させていただいています。

令和元年度に完成した工事

- ・トキのテラス：野生トキ観察施設(新築工事) [整備概要](#) [技術者等の皆様](#)
- ・十日町合同庁舎(外壁・建具改修工事) [整備概要](#) [技術者等の皆様](#)
- ・新津さつき野宿舎(内装改修工事) [整備概要](#) [技術者等の皆様](#)

平成30年度に完成した工事

- ・石川運輸支局(新築工事) [整備概要](#) [優良工事等表彰受賞](#)
- ・村上簡易裁判所(新築工事) [整備概要](#) [優良工事等表彰受賞](#)
- ・佐渡海上保安署(新築工事) [整備概要](#) [優良工事等表彰受賞](#)
- ・小松日の出合同庁舎(内装改修工事) [整備概要](#) [優良工事等表彰受賞](#)

平成29年度に完成した工事

- ・十日町簡易裁判所・新潟家庭裁判所十日町出張所(新築工事) [整備概要](#) [優良工事等表彰受賞](#)
- ・新潟地方家庭裁判所佐渡支部(耐震改修工事) [整備概要](#) [優良工事等表彰受賞](#)

【整備局HP掲載】営繕工事の施工技術者等の紹介

掲載URL

http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/003_jigyoku/02_kansei.html

営繕部発注工事の技術者・技能者紹介

北陸地方整備局営繕部で発注した工事を施工して頂いた技術者・技能者の方を紹介します。皆様のおかげで、事故等もなく無事に工事を終わらせることができましたことをお礼申し上げます。

工事名：野生トキ観察施設(H30)新築工事

発注者名 遠藤建設・中野建設工業
経常建設共同企業体
工事内容 【野生のトキを観察する施設の新築工事】
観察施設 鉄骨造2階建て
新築1棟
建築面積92.75m²
延べ面積162.31m²



監理技術者 中川 信弘【写真中央】
現場代理人 中川 信弘【写真中央】
主任技術者 斎藤 隆
担当技術者 丸家 秀和【写真左】
担当技術者 小山 大貴【写真右】

山林を切り開いて土木造成工事から最後の外構工事と、建築工事以外の工程も盛りだくさんの工事でした。発注者の皆様の迅速な対応のおかげで無事完成させることができ、大変感謝しております。
ぜひとも佐渡観光の際には、写真の展望施設から佐渡の大自然を堪能していただきたいです。

企業名	役職	氏名
協力企業(※受注者から各協力企業を通じて、個人名の掲載を承認いただいた方のみ掲載しています。)		
土木造成工事		
株式会社 堂谷組	測量担当技術者	ツグミ ヒロシ 土屋 俊昭

技術者・技能者紹介(抜粋)

営繕部・広報・イベント > 優良工事等表彰

■優良工事等表彰

北陸地方整備局では、前年度に完成した工事又は完了した業務において、成績が優良であった企業及び優秀な建設技術者に対し、表彰を行っています。

本ページでは、営繕事業に関して優良工事等表彰の選定を受けた受賞者と表彰を受けた工事の施工に関わって頂いた技術者・技能者の方を紹介しています。

- ◇北陸地方整備局長表彰 : その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるもの
- ◇営繕部長表彰・金沢営繕事務所長表彰 : その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるもの

- ・平成30年度完成(令和元年度表彰) [受賞工事を施工した技術者等の皆様](#)
- ・平成29年度完成(平成30年度表彰)
- ・平成28年度完成(平成29年度表彰)
- ・平成27年度完成(平成28年度表彰)
- ・平成26年度完成(平成27年度表彰)
- ・平成25年度完成(平成26年度表彰)
- ・平成24年度完成(平成25年度表彰)

【整備局HP掲載】優良工事表彰受賞技術者等の紹介

掲載URL

http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/009_hyoushou/01hyoushou.html

公共建築に関する情報発信

(北陸地方整備局営繕部)

■ 公共建築相談窓口

北陸地方整備局営繕部では、公共建築に関する技術基準の運用等、公共建築に関する技術的な相談を幅広く受け付けるための「公共建築相談窓口」を設置しています。

この窓口では、公共建築工事の円滑な施工確保の取組として、公共建築工事の予定価格設定等に関する相談の受付も行っています。

お気軽にご相談ください。

なお、国土交通省では、これまでに寄せられた相談を踏まえ、主な相談と回答をまとめた「Q&A」を官庁営繕部ホームページに掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk6_000063.html

○ 北陸地方整備局営繕部計画課

TEL: 025-280-8880 (内線5153)

FAX: 025-370-6504

○ 北陸地方整備局金沢営繕事務所技術課

TEL: 076-263-4585

FAX: 076-231-6369

e-mail: pb-soudan2011@hrr.mlit.go.jp

メールでのお問い合わせの場合は、機関名、会社名、担当者、連絡先等をご記入ください。

■ 出前講座

北陸地方整備局では、行政の透明性の向上と国民との対話を重視したコミュニケーション型国土行政の推進に向けた種々の取り組みのひとつとして、職員が直接、国土交通省の施策内容や、地域の方向性等について話をさせていただくとともに、地域の各種ニーズや生の声を聞かせていただき、行政にも反映させていくために、『出前講座』を実施しています。

『出前講座』の利用方法や講座のメニュー等下記ホームページに掲載しています。

お気軽にご相談ください。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/tiiki/manaviva/index.html>

出前講座出張例：

- ・営繕工事における働き方改革の取組
- ・営繕工事における生産性向上技術の更なる活用拡大 など

■ 工事・業務発注見通し及び入札公告に

関する工事概要について

北陸地方整備局営繕部及び金沢営繕事務所における工事や業務の発注見通し等は、下記ホームページに掲載しています。

北陸地方整備局営繕部

<http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/index.html>

北陸地方整備局金沢営繕事務所

<http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawaeizen/>

■ 発注情報メール配信のサービス内容

北陸地方整備局営繕部及び金沢営繕事務所では、営繕工事・業務の最新の調達情報をいち早く入札参加を検討される方々にお届けするため、「官庁営繕部発注情報メール配信サービス」を試行しています。公告日に、登録されたメールアドレスに配信されます。無料でご利用いただけますので、是非ご登録ください。

1 対象となる発注機関と工事・業務種別

(1) 発注機関

国土交通省大臣官房官庁営繕部、
北陸地方整備局営繕部及び
金沢営繕事務所、

北海道開発局営繕部、
各地方整備局営繕部及び営繕事務所、
沖縄総合事務局開発建設部営繕課

(2) 工事種別

建築、電気設備、暖冷房衛生設備、
機械設備（エレベーター）等

(3) 業務種別

設計、工事監理、調査検討、
測量・敷地調査

2 登録方法

北陸地方整備局営繕部のホームページにアクセスし、表示に従い登録手続を行ってください。

PC、タブレット、スマートフォン、携帯電話いずれの端末からも登録できます。

登録は無料です。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/index.html>



3 メール配信される発注情報

- (1) 工事名称または、業務名称
- (2) 工事種別、工事の等級区分、施工場所、業務の場合は、業務種別
- (3) 技術資料（工事）、参加表明書（業務）の提出締切日となります。

なお、正式な内容は、入札情報サービスにてご確認ください。

<http://www.i-ppi.jp>

■ 保全マネジメントシステム（BIMMS）

導入・活用事例集について

国土交通省では、市町村による公共建築物の個別施設計画策定（平成32年度（令和2年度）までに策定）を支援するため、個別施設計画を容易に作成できるBIMMSについて、地方公共団体が導入時に検討した内容や、活用状況をまとめた事例集を官庁営繕部ホームページに、掲載しています。

http://www.mlit.go.jp/gobuild/gobuild_tk3_000025.html

■ QRコードが利用できます

北陸地方整備局営繕部
ホームページの「QRコード」を
作成しました。ご利用ください。



■ 施工管理技術検定試験合格証明書の

申請手続きについて

合格証明書の申請手続きについて、北陸地方整備局営繕部ホームページに掲載していますので、ご覧ください。

北陸地方整備局営繕部は、新潟県、富山県及び石川県在住の方の下記資格について、再交付・書き換え窓口となっています。

資 格 名	受付担当課	電 話 番 号
建築施工管理技士		
電気工事施工管理技士	営繕部 計画課	025-280-8880 (代表)
管工事施工管理技士		

* 英文証明書の発行も行っております。

以下、ホームページをどうぞ、ご覧ください。

新潟県 ホームページアドレス <https://www.pref.niigata.lg.jp/sec/eizen/>

富山県 ホームページアドレス http://www.pref.toyama.jp/cms_sec/1508/index.html

石川県 ホームページアドレス <https://www.pref.ishikawa.lg.jp/eizen/index.html>

新潟市 ホームページアドレス
<http://www.city.niigata.lg.jp/business/doboku/kokyokenchiku/index.html>

北陸地方整備局営繕部 TEL025-280-8880(代表) FAX 025-370-6504

編集： ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/index.html>

北陸地方整備局金沢営繕事務所 TEL076-263-4585(代表) FAX 076-231-6369

ホームページアドレス <http://www.hrr.mlit.go.jp/kanazawaeizen/>



えいぜん通信@北陸 令和2年6月発行

『えいぜん通信@北陸』は、北陸地方整備局、新潟県、富山県、石川県、新潟市での公共建築に関する取り組みなどについて情報発信をしています。